教育委員会定例会(平成20年5月)会議録

	T
1. 日 時	平成20年5月8日(木) 16:00 ~ 18:10
2. 場 所	新居浜市庁舎 3階 応接会議室
3. 出 席 者	委員長 桒田敬子 字野征一 太田 恵理子教育長 阿部義澄 事務局長 池内貞二総括次長 日野 清
4. 教育長の 一般報告	(1) 4月分行事報告及び5月分行事予定について
5. 記録者氏名	社会教育課 日 野 里 美
6. 会議の概要	 (専決処分の報告>報告第7号 新居浜市教育委員会事務局職員の人事発令について (議 案) 議案第17号 平成20年度新居浜市奨学資金奨学生の決定について(決定)

桒田委員長

それでは定刻がまいりましたので、平成20年第5回新居浜市教育委員会定例会を開催いたします。会期は本日限りといたします。本日の会議録署名委員は、小野委員さんと太田委員さんにお願いいたします。平成20年第4回の定例会の会議録のご署名は、小野委員さんと宇野委員さんにいただいております。

それでは教育長さんの一般報告からお願いいたします。

阿部教育長

それでは、一般報告を行います。資料の2ページをご覧ください。 4月の主な行事についてご報告いたします。

3日 平成20年度昇任管理職及び転入管理職、市教育委員会管理職の紹介式、市外よりの転入教職員29名の受け入れ式が執り行なわれました。

4日 新規採用教員着任式が執り行なわれ、新居浜市内の小中学校 へ22名の新規採用教員が着任いたしました。児童たちにとって最も 近い世代として、成長して欲しいと思います。

新居浜南高校の情報科学部が第8回インターネット活用教育実践 コンクールにおいて経済産業大臣賞を受賞した報告が、古川竜也さん ら生徒5名と部顧問の河野義知先生らから行われました。別子銅山の 近代産業遺産をボランティアガイドとしての紹介や英語での発信を 世界へしていきたいと抱負を語ってくれました。

日中友好「少年少女の翼」の団員として全国120名団員として参加した、泉川中学校の古川博基さんが、その体験を報告してくれました。

6日 「みんなで楽しく歩きましょう」の大会スローガンのもと、第34回市民歩け歩け大会が、桜の満開の中で体育指導委員さんの先導で、黒島公園を中心にマリンパーク広場を活用して開催されました。約150名の参加を得て楽しい一日を過ごすことができました。また、開会式の席上で永年地域体育スポーツの振興に貢献されました8名の方が表彰されました。

8日 平成20年度小学校入学式が各校で実施され、晴れて入学した児童は1,187名でした。

9日 平成20年度中学校入学式が各校で実施されました。1,117名の生徒が新たな目標と希望の実現のために、充実した日々をすごしてもらいたいものです。市内の小中学生の前年度との比較は、小学生7,135名で37名の増加、中学生3,382名で15名の減少、総計10,517名の22名の増加となっております。

新居浜工業高等専門学校の入学式が本科生、留学生、研究科生の245名の参加により執り行なわれました。

市PTA連合会の新旧会長会が開催され、平成20年度の教育委員会取組方針「21世紀に生きる子どもたちへ」の説明を行いました。

10日 平成20年度公民館事業の企画運営に当たっての説明会として、地域主導型公民館への移行や平成20年度の教育委員会取組方針「21世紀に生きる子どもたちへ」の説明、また、予算等の説明を行いました。

11日 平成20年度の学校予算配分説明会がもたれました。学校の教育活動が速やかに取り組めるように実施いたしました。また、あすなろ教室の運営について紹介されました。

新居浜市女性連合協議会第18回大会が、「育てよう 未来 女性の 手で」のスローガンのもと総会がもたれ、研修として「平成20年度施 政方針について」佐々木新居浜市長、「女性が輝くとき」の演題で佐 伯継弁護士さんの講演が行われました。

広瀬歴史記念館の名誉館長として、末岡照啓住友史料館副館長さんに委嘱されました。

12日 第41回にいはま春の市民文化祭が美術の部・芸能の部の 第4部までの内容で4月27日まで華やかに開催されました。美術の 部の入場者2,762名、芸能の部の出場者・入場者は3,430名 を数えました。昨年度より約1,000名の増加となりました。

14日 平成20年度第1回小・中学校長研修会が開催され、新居 浜市の教育等について説明が行われました。

第24期新居浜市体育指導委員委嘱式が行われました。72名中、 新規に13名が委員となり、住民のスポーツ振興に寄与していただく ことになっております。

15日 市長の教育委員会施設訪問が泉川公民館、学校給食センター、神郷幼稚園、金子公民館、若宮公民館、王子幼稚園、惣開公民館で実施されました。

16日 教科・教科外主任、助言者合同会が金子小学校と宮西小学校で開催され、関係教職員に、今年度の研修会を円滑に行うため、学校教育の指針の説明と年間計画を作成いたしました。

18日 平成20年度教育功労者表彰式が行われ、平成19年度末退職者のうち、勤続25年以上の表彰該当者18名に対して行われました。

平成20年度新居浜市公民館連絡協議会総会が開催され、19年度 の事業報告や決算報告、20年度の事業計画や予算が審議され、決定 されました。

19日 新居浜市教育会主催の土曜寺子屋教室活動が開始されました。市内15小学校から172名の希望があり、子供囲碁道場、書を親しむ、歌声のつどい、ジュニア川柳、できる算数教室、ジュニア写真教室、篠笛はともだち、お茶席の作法、アコーディオン入門、ことばで遊ぼうの子供たちにとって興味深い10講座が組まれています。当日は初めてということもあり、子供たちと一緒になって、父親

や母親の参加もみられていました。子どもたちとのかかわりが少しずっても広がっていくことを期待したいものです。

21日 第18期新居浜市スポーツ推進員委嘱式がもたれました。 スポーツ推進員とは体育指導委員に協力をして、実技指導のできるスポーツリーダーを配置し、地域に密着をしたスポーツの推進と地域社会の創造に努めることを目標としています。

22日 全国学力・学習状況調査が実施されました。

新居浜市食生活改善推進協議会総会が「私たちの健康は私たちの手で」とのスローガンを掲げ、約300名が集まり開催されました。

24日 平成20年度新居浜市連合婦人会大会が開催され、長年ご活躍された方々への会長表彰がなされました。総会の後、佐々木市長による「平成20年施政方針について」と題して講演が行われました。

25日 副市長の市内施設の視察があり、教育委員会関係では惣開公民館、王子幼稚園、広瀬歴史記念館、山根公園テニスコート、山根総合体育館、山根公園温水プール、角野小学校、学校給食センター、川東中学校で行われました。

26日から27日まで、市長旗争奪中学校選手権大会が開催されました。

29日 平成20年度春祭り剣道大会が武徳殿で開催され、小学生や中学生、一般の団体と個人の試合がもたれました。小中学生の気合の入った声を久しぶりに聞くことができました。

5月1日 平成20年度の新居浜市の小学校児童数7,136名の276学級、中学校生徒数3,383名113学級となりました。

3日から5日 「春はこども天国」事業が銅夢にいはまを中心として、開催されました。5日には保育園幼稚園児童の「ぼくのゆめ・わたしのゆめ夢絵画展」の表彰式が行われました。絵画展には約450点の参加があり優秀作品が表彰されました。表彰式で、名前を呼ばれた時、会場全体に聞こえる声で、「はい」の返事をした園児や表彰状をもらった時、はっきりと「ありがとうございました」とお礼の言葉を伝えた園児に感心をしました。快い一日でした。

その他、5月の主な行事予定について報告を申し上げます。

- 9日 四国都市教育長連絡協議会
- 10日 平成20年度新居浜市PTA連合会総会 金銀銅サミット新居浜大会
- 1 1 日 第 2 8 回三浦旗全国招待少年剣道大会 少年補導委員協 議会総会
- 12日 市町教育委員会連合会理事会 文化協会総会
- 13日 市町教育委員会教育長会議
- 16日 臨時市議会
- 20日 保護司会総会

22日 中体連部活動顧問会

28日 租税教育推進協議会

31日 第2回ジュニアカップソフトボール大会

以上で、一般報告を終わります。

桒田委員長

ありがとうございました。ただ今の教育長さんの一般報告について 何かご質問、ご意見はございませんか。

22日の学力学習状況調査は、問題なく終わったのでしょうか。

真鍋次長

はい。

桒田委員長

結果はいつ出るのですか。10月頃でしょうか。

真鍋次長

早くすると言われていますが、昨年度同様の時間がかかるのではないかとも言われております。

桒田委員長

はい、わかりました。 その他、何かございませんか。 それでは専決処分の報告についてお願いいたします。

日野総括次長

資料7ページをご覧下さい。 <資料に基づき説明>

桒田委員長

学校給食課長の村上さん、よろしくお願いいたします。給食費のことでかなりご苦労があろうかと思いますが、来月にでもご報告をお願いしたいと思います。

村上学校給食課長

その件につきましては、また後でご報告させていただきます。

桒田委員長

はい、よろしくお願い致します。

次の議案第17、18号につきましては個人の情報に関する議案ですので、新居浜市教育委員会会議規則第37条に規定によりこの会議の最後に秘密会として審議させていただきます。ご異議ございませんか。

全員

はい。

桒田委員長

では、「7 その他」に移ります。

(1)教育委員会各課の課題・重要事業等について、よろしくお願いいたします。

池内事務局長

各課の20年度の課題や重要事業につきまして、担当の課長から順次説明を申し上げます。お手元に資料をお配りしていますので、ご覧いただきながらお聞き下さい。

日野総括次長

社会教育課からは、まず地域主導型公民館への移行についてご説明いたします。

<資料に基づき説明>

今年度移行した金子・惣開・若宮・泉川公民館の4館の状況ですが、 当初、館長・主事・主事補の3人体制を予定していたのですが、金子 と泉川の2館につきましては、暫定的に2人体制で取り組みしており ます。5月号の市政だよりに掲載されていますとおり、新しく主事を 募集しております。募集期間は5月12日から21日までで、25日 には採用試験を行う予定です。現在のところ変化に対する若干の戸惑 いがあるものの、年度当初の4月を乗り切り、スムーズなスタートを 切れたものと理解しております。また、社会教育課員が、それぞれの 館の事務をサポートするということから、兼務発令を行い、わかりに くい点・支援が必要な箇所につきましては、十分な協力を行いながら 解消していくこととしています。

今後のスケジュールは、今年度移行した4館の状況を様々な場でお話いただき、各館で地元に持ち帰り協議していただき、10月下旬を目標に平成21年度の地域主導型公民館への移行の意思を決定していただくという計画になっております。地域住民に十分ご理解いただいた上での移行を目指していきたいと考えております。

次に、公民館活動リーダー(志縁人)養成塾プログラムについてご説明いたします。この養成塾につきましては、地域住民が主体的に地域づくりに取り組む基盤、これは人づくりにあるという観点から、4月から移行しております地域主導型公民館の担い手となり、地域をより良いものにしていこうとする志を持つ人の縁、ネットワークを繋いでいくことを目的としています。ここで学んだ人たちは、将来の新居浜市の公民館活動を創造していく人材となっていただくよう20年度から3カ年をかけて、毎年50名を塾生として系統的、専門的な研修を行っていきたいと考えております。なお塾生については、公民館からの推薦枠と市政だよりでの公募、また公民館職員を予定しています。

<資料に基づき説明>

最後に、地域交流センターの建設について、ご説明いたします。これは、金子公民館の建て替えになります。金子公民館は、昭和49年に建設され、その後、大規模な改築等は行われておりません。現在ある公民館の中で、最も古い建物であり、老朽化も著しい状況となっています。市の中心部に位置し、利用しやすい環境にあることから、校

区内のみならず、校区外の利用者も多く、中央公民館的な役割も果たしています。しかし、現在は、建物の面積は小さく、部屋数も少なく手狭な状況です。そのようなことから、公民館の建て替えについては地域からの声もありました。平成19年度施政方針の中で、金子公民館の建て替えにつきましては、財源確保を行い、第4次長期総合計画後期戦略期間中の平成22年までに建設を推進するという方針が出されました。

<資料に基づき説明>

なお、建設にあたりましては、国土交通省のまちづくり交付金を財源に活用しまして、住民相互の交流促進を図る、またコミュニティ活動・住民の学習活動の拠点として、災害の際には避難所として活用できる地域交流センターとして建設することになります。このことによって、従来の金子公民館の活動が、地域住民の連帯感を一層強固にし、まちづくり、地域活性化に結びつくものと考えています。なお、施設の機能・設備に関しては、可能な範囲で地域住民のみなさんの意見を取り入れ、利用しやすく地域に愛される施設になるよう知恵を結集して、今後の建設に活かしていきたいと考えています。金子校区におきましては、公民館建設推進検討委員会が設置されており、公民館報の5月号において地域の方からの建設についてのご意見・提言を募集しております。以上で説明を終わります。

桒田委員長

ありがとうございます。何かご質問ございませんか。

公民館活動リーダー養成塾についてですが、将来的には、公民館主 事になっていただく予定なのでしょうか。

日野総括次長

そういうことも考えています。

桒田委員長

この養成塾を受講していないとなれないというのではないのですか。

日野総括次長

そのようなことではありませんが、塾生の方には、地域づくりのために活躍の場を考えております。

桒田委員長

年齢制限は設けますか。

日野総括次長

年齢制限は設けておりません。

桒田委員長

今後のことを考えますと、若い方に参加していただきたいですね。 あと、金子公民館の規模ですが、今の公民館との差を教えてください。 日野総括次長

現在の建物が約570㎡ですから、差は約350㎡です。ただ、これから実施設計をいたしますので、最終的な広さというのはまだ決定されておりません。

桒田委員長

今、金子公民館で実施されている陶芸教室は、他の地域の方も参加されていて人気がありますよね。

阿部教育長

金子の陶芸教室は別枠です。

桒田委員長

わかりました。

池内事務局長

陶芸の施設は、そのまま使います。公民館を建て替えるということです。

桒田委員長

その他、ございませんか。

阿部教育長

資料では、「公民館活動リーダー(志縁人)養成塾プログラム(案)」 となっていますが、"(案)"はいつ除くのでしょうか。

日野総括次長

養成塾の開催日時や、講師の決まっていない部分がありますので、 案とさせていただいています。

桒田委員長

塾生は、どのように募集するのですか。

日野総括次長

公募分は、市政だよりの6月号で募集いたします。

桒田委員長

6月号で募集して、そして6月28日に開校ですか。もう少し余裕 を持って広報していただきたいと思います。

それでは次、お願いいたします。

高橋次長

それでは、学校教育課から学校教育課の事業につきまして、ご説明 させていただきます。

まず耐震補強事業について、平成18年から22年の5ヵ年計画で 実施をしています。平成18年・19年は体育館を主に実施しており ます。体育館は避難所となっていることから、体育館から実施しまし た。もう一つは、北中学校は改築が必要な事から、平成22年に予定 をしております。校舎につきましては、昨年度から実施をしておりま す。昨年度は、金子小学校・船木小学校・泉川小学校・中萩中学校に 実施をしております。平成20年度につきましては、金栄小学校・高 津小学校・垣生小学校・中萩小学校・東中学校を実施する予定です。 工事費用につきましてはお手元にある資料にありますとおり、1 校あたり億のお金がかかりますので、総事業費は、8億5,864万900円となります。

次に診断設計業務ですが、耐震補強工事につきましては1次診断の結果に基づき実施をしてきました。ただ、2次診断をしますと、1次診断の結果との間に乖離が生じているので、今年残っております小学校7校と中学校7校の計14校の耐震2次診断と設計の実施をすることになっています。委託料として1億1,620万4000円の予算となっています。

次に、主な改修工事ですが、学校施設が老朽化しておりますので、 かなり改修工事が必要になっています。

<資料に基づき説明>

次に、中学生海外派遣事業について、昨年度からアメリカ合衆国のウィスコンシン州フランクリン市と相互交流を実施し、新居浜市からは20名の中学生を派遣しております。今年度もほぼ予定が決まりましたのでご報告いたします。

<資料に基づき説明>

次に、新居浜市教育委員会の最重要課題の一つである不登校対策についてご説明いたします。

<資料に基づき説明>

続きまして、今年度から発達支援準備室ができましたので、ご説明 いたします。

<資料に基づき説明>

発達支援準備室につきましては、このような事業を実施しまして、 来年度、発達支援室に移行したいと考えております。

桒田委員長

ありがとうございました。ただ今のご説明に対して、ご質問やご意 見はございませんか。

阿部教育長

発達支援準備室のパンフレットですが、「障がい」の「がい」は、 ひらがなを適用しています。その事について、説明いたします。

池内事務局長

教育長から、各小・中学校長、特別支援教育コーディネーター宛の 文書の資料をご覧ください。従来から、「障害」は漢字を用いていま すが、「害」という字は本来、損なう・災いという意味を持ちます。 それを受け取る当事者としては、悲しい思いをする場合もあると思い ます。教育委員会の中でいろいろ考えさせていただいて、発達支援準 備室が出来るのを契機に、当事者の気持ちを少しでも和らげることが できればという事から、「害」を「がい」とひらがなで表記したいと 考えております。これは国の法律や条例では、今のところ、漢字を使 っており、全てを変えるという事は出来ないのですが、当教育委員会で使う場合、特に小・中学校に配布する文書は、ひらがなで表記させていただきたいと思います。

桒田委員長

ただ今のご説明で何かご質問、ご意見はありませんか。

太田委員

はい。発達支援準備室について質問をさせてください。巡回相談を されるという事ですが、県の巡回相談とは別に、新居浜市独自の巡回 相談をするということですか。

高橋次長

はい、そうです。

太田委員

わかりました。教育委員会の重要事業を読ませていただいて、どこに重点を置いているかがよくわかりました。不登校対策のところで、スクールソーシャルワーカー活用事業予算を6月補正で要望するようですが、具体的にはどういう事業になるのでしょうか。

高橋次長

これは全て国費になる予定なのですが、週3日4時間程度、あすなろ教室において、家庭、学校の調整を行い、問題解決にあたっていただくというような事を考えています。あすなろ教室から学校復帰が出来ていない状況なので、最終的には、それを出来るような体制づくりをするような活動していただきたいと思います。今回の6月補正予算に計上しておりまして、6月議会で承認されましたら具体的に動き始める予定です。

太田委員

予算が獲得できると、ソーシャルワーカーが派遣されるのでしょうか。

高橋次長

ソーシャルワーカーというのは、基本的に社会福祉士や退職教員 と、ある程度限定されています。

太田委員

資格がある方ですか。

高橋次長

はい。新居浜市が考えているのは退職教員で、現時点では、あすな る教室に配置して活動してもらうという計画です。

太田委員

はい、わかりました。

宇野委員

耐震工事について、今年度は扇風機を入れていただくという事ですが、去年見た感じでは、学校現場はかなり耐えているなと感じました。

暑い、暗い、騒がしい、工事が遅いというような苦情があったと思いますので、学校の意見に十分耳を傾けてあげて欲しいと思います。

そして先ほどの「障がい」のひらがな表記についてですが、非常に やさしい感じがするのですが、障がい者と言うよりも、障がいのある こどもというような表現をした方が、よりやさしい感じがすると思い ます。高橋次長さんが説明された発達支援準備室の文書の中に「3歳 から18歳までの障がいのある子ども」と書かれていますが、障がい のある事で頑張っている子どもたちには、この表現が非常にやさしく 伝わると一度聞いた事があります。文章表現であろうが、学校現場で あろうが、相手を思いやる言葉の表現を広げていただけたらと思いま す。

桒田委員長

その他、よろしいでしょうか。

阿部教育長

いじめ・不登校に対する対策事業や、発達支援準備室で実施予定の 事業について、もう少し詳しく説明してください。

高橋次長

先ほどご説明しました、不登校対策ネットワーク研究推進事業は不登校に限定しております。いじめ不登校ネットワーク向上事業の中で、新居浜市は不登校の対策事業を実施しており、その研究事業となります。あすなろ教室と連携して関係者対象の講演会や小・中学校との連携、事例ケース会議を開催する予定です。これにつきましては、県からアドバイザーが来て、指導を受けるようにしております。あと、先進地研修、最終的には研究紀要等を作成するという事業でございます。これは昨年と今年の2年間、国の指定を受けて実施しています。昨年、不登校児の家に訪問することをかなり検討したのですが、人材的にも難しくできませんでした。今年は、ハートなんでも相談員さんを活用してできないのかと検討しています。家庭訪問等、別の角度からもいろいろ考えて、不登校を解消できるようにしたいと思います。

そして発達支援準備室では、発達障がいだけでなく、基本的には全ての障がい者を対象としていますが、発達障がいを対象とした国の委嘱事業を実施いたします。予算的には全て国と県が持っていますので新居浜市で予算化する必要はございません。ですから、いろんな事業を実施した場合は、国や県から直接支払われます。発達支援協議会というのがありまして、発達障がいのある子どもの早期発見、早期支援という国の委嘱事業に対応した協議会です。この協議会と先生や保護者の研修講演会を重点的にやりたいと思います。発達障がいの子どもは、なかなか認知されていないという状況がありますので、そういった事のために講演会等を実施したいと考えております。この国の事業につきましても、協議会の設置や講演会、巡回相談の費用も国から出

るようになっていますので、出来る限り多くの事業をしていきたいと 思います。システム作りも非常に重要な事なので、それも並行してや っていきたいと思います。

桒田委員長

ありがとうございました。

耐震の工事についてですが、去年は長引いたようですが、今年はい つ頃終わる予定ですか。

高橋次長

はい、今年は早く実施して欲しいとお願いしています。出来れば、 夏休み前に足場を組んで、それから工事をするという事になると思い ます。現在の工法は、ブレスを外付けするというピタコラム工法と言 いまして、この工事をする場合、どんなに早くても10月末頃までは かかりますので工期末は11月末頃になるかと思います。ただ、夏休 み中にできるだけ音の出る工事を完了させるよう業者にお願いした いと考えています。

桒田委員長

はい、強くお願いしておいてください。

それと、中学生の海外派遣事業ですが、フランクリン市から新居浜 市に来られる方々の滞在中の予定はどのようになっているのですか。

高橋次長

6月19日木曜日の夜に来られまして、金曜日には各中学校に行ってもらいます。土日については、基本的にはこちらからアメリカに行きましても、ホームステイ先の家族がいろんな所へ連れて行ってくれることになっていますので、受入先の家庭にお願いしたいと思っております。月曜日は課外授業で、松山周辺に連れて行きたいと考えております。火曜日は各小学校に行って交流を図りたいと思います。そして25日水曜日の朝に帰る予定です。

桒田委員長

昨年アメリカに行った子どもたちの報告を読ませていただきましたが、各学校にはホームステイ先の家族に連れて行ってもらったようなので、こちらもちゃんと対応をしなければと思います。

高橋次長

こちらもきちんと対応していきたいと思います。

桒田委員長

お願いいたします。

それと発達支援準備協議会についてですが、縦割りではなく横の連携があるとスムーズにいくというのが、DVの対策協議会ができた時に私自身感じましたので、是非、横の連携の取れる協議会を立上げていただきたいと思います。そして、「新居浜市に発達支援準備室が誕生しました!」というチラシに問い合わせの電話番号が記載されてい

ますが、電話対応は職員の方がされると思います。明るく感じの良い 対応を心がけていただきたいので、教育委員会で一度研修のような事 をしていただきたいと思います。

その他、何かございませんか。では次お願いいたします。

近藤体育文化課長

体育文化課から平成20年度の取組みについてご説明を申し上げます。芸術文化の振興、文化財の保護と活用、スポーツ・レクリェーション振興の3つの柱で進めて参りたいと考えております。

まず芸術文化の振興ですが、市民への芸術文化・伝統文化の鑑賞機 会の充実につきまして、今年度は全国的に活動をしているプロの音楽 家による芸術性の高い演奏鑑賞といたしまして、日頃耳にする事が少 ないマリンバの演奏、また、宝くじ文化公演として中島啓江さんとヒ ロシさんのコンサートを予定しています。学校出前コンサートでは、 ピアノの連弾の Hands two Hands のコンサートを惣開小学校と別子小 学校で予定しています。マリンバ演奏は南中学校で開催する予定で す。続きまして、文化芸術団体との協働ということで、市民春の文化 祭の開催や、市美術展の開催、第4回市民音楽祭の開催を計画してお ります。市民音楽祭は8月24日の予定です。創作・発表環境の整備 充実という事で、今年度は、市民文化センター中ホールの音響設備の 改修を行い施設の整備を図る予定です。広瀬記念館の充実という事 で、今年度は「旧広瀬邸のなりたちと大工八木甚平」の特別企画展を 開催して、重要文化財である広瀬邸のPRと保存活用に努めて参りた いと考えております。郷土美術館の充実につきましては、地元の書道、 洋画の企画展の開催、そして書道・水墨・洋画などの文化教室の開催。 自然漫歩のつどい、夏休み親子野外教室等を実施し、地域の芸術文化 の向上を図っていきたいと考えております。

続きまして、文化財の保護と活用について、新居浜市の指定文化財である明正寺の「金胎両界曼茶羅」という掛け軸の修復を予定しています。「大久保エノキ」の修復と「アッケシソウ」の保護に努めて参ります。埋蔵文化財は、平成19年度新居浜駅菊本線改良工事に伴う発掘調査を行いましたのでその報告書作成をいたします。

スポーツ・レクリェーション振興につきましては、施設・環境整備の充実ということで市民テニスコートの改修、東雲市民子どもプール塗装を実施いたします。東雲プールは現在塗装工事が始まっておりまして6月20日のオープン予定に間に合うように進めています。生涯スポーツの推進と競技スポーツの向上につきましては、市民体育祭をはじめ、市民歩け歩け大会やペタンク等の軽スポーツ大会を開催します。また少年剣道大会や全国大会出場選手への支援を図るとともに、ミニバスケットボール等の新居浜少年スポーツ大会や、親子バドミントン教室等各種のスポーツ教室を開催して、青少年スポーツ活動を推

進したいと考えております。以上です。

桒田委員長

ありがとうございました。何かご質問やご意見はございませんか。 頑張っていただきたいと思います。では次、お願いいたします。

坂本図書館長

図書館から平成20年度の事業計画についてご説明いたします。重点目標といたしましては、「市民に役立つ図書館づくり」を進めます。重点事項は、市民の生涯学習活動の支援・推進と機会の提供、学校図書館の支援、学校・幼稚園等関係機関との連携、ネットワークの促進、地域の情報拠点化の推進、市民ボランティアの養成、活動支援の推進、資料の収集、除籍の計画的な実施、図書館PR活動の充実、図書館財政の確立となっております。資料をご覧下さい。

学校図書館支援・推進事業につきましては、学校図書館の機能充実という事で まちづくり支援枠で3年間の予定で行っています。内容は、児童・教職員が本来の学校図書館の使命に沿った学校図書館を活用できる環境をつくるため、市立図書館が支援員を派遣し小学校図書館を支援するというものです。平成20年度については、除籍図書の整備、必要図書・不足図書の把握、司書教諭支援員の研修、学校図書館の分類・排架等の改造指導、学習指導に係る情報の収集提供、図書館だよりの発行等を行う予定にしています。2年目は、支援員が学校現場で直接子どもたちや教職員に関わるという計画になっています。今、支援を先にする学校を選んでおりまして、船木小学校に入っております。ただ、何十年も手付かずになっていたような学校がたくさんあり、廃棄図書がとても多いので、支援員さんが埃まみれになりながら仕分け作業を行っています。子どもたちが本当に使える図書館を目指して、まずは環境づくりから始めたいと思います。

健康支援についてですが、去年から医療機関と連携して健康講座を行ったり、今年度は保健センターと連携による健康相談を実施しています。現在、健康相談を2回行っています。保健師さんが来られて、図書館の入り口で実施しています。大変好評で、図書館に来館される方が、血圧測定や、栄養相談・指導を受けていました。それによって、図書館でも、新しい健康関係の資料の紹介をしています。これから健康支援を図書館においてしていきたいと思っています。

続きまして、今年度の10月1日より、図書館コンピュータシステムの更新を計画しています。今現在、インターネットで図書を予約することが出来るのですが、その回答は電話でしています。予約件数増加に伴い、メール配信を出来るようにしたいと思っています。そして、図書館の中で図書の検索もできるのですが、機械的に予約ができるようにしたいと思います。

図書館のPRについては、一昨年から「図書館子ども探検隊」、大

人向けの「図書館探検ツアー」を実施しておりまして、大変好評です。 図書館の中の書庫を案内したり、古文書を見せたり、図書館の仕事に ついて説明したり、本の掃除を一緒にしたりします。今年度も続けて いきたいと思っております。以上です。

桒田委員長

ありがとうございました。何かご意見・ご質問等ございませんか。 初めての学校図書館支援推進事業をしていただくという事で、学校と しても手付かずの本の廃棄処分というのは助かると思いますが、廃棄 自体も、図書館と学校では違うシステムという事を今日お伺いして初 めて知りました。ですから、教育委員会としても把握しておかないと いけないと思いますし、図書館だけでなく学校も教育委員会も密接に 連携が取れるように今年度していただき、2年目以降うまくいくよう にお願いしたいと思います。いずれ問題が出てくると思いますので、 その問題点をあげていただいて順次進めていただければと思います。 お願いいたします。

坂本図書館長

進み具合の報告書を、毎月出しています。学校教育課とも連携しながらやっていきたいと思います。

桒田委員長

お願いいたします。よろしいでしょうか。では次お願いいたします。

村上学校給食課長

平成20年度学校給食課の取組みについてご説明いたします。 <資料に基づき説明>

給食費についてですが、新居浜市は平成6年度に小学校が200円から220円に、中学校は220円から260円に改定してからそれ以降の十数年は改定しておりません。その間、献立の工夫や地元農産物の輸送コストのかかって無いものを利用するなどしてやってきました。しかし、先日の新聞報道にもありましたように、県内でも食材・原油価格等の高騰により、今年度からの値上げを実施した市町もあります。また今年度中、来年度に向けて値上げの検討をする所もあるとうかがっています。新居浜市におきましても、給食費の値上げを含めた適正な給食費について今後検討して参りたいと考えています。

阿部教育長

今の説明にありました、給食費の値上げは決定事項でありません。 新居浜市につきましては、20年度はこのままでいきたいと考えてお ります。しかし、これ以上物価が上がるということがあれば検討が必 要であろうという考えです。

桒田委員長

あくまでも検討中ということですね。家庭でも物価の上昇で月3,000円は違うのではないかと言われている状況ですので、給食費が

このままの値段で持ちこたえられるのかどうか、その都度検討しない といけない様な大変な状況になっていると思います。値上げはしたく ないという気持ちは私自身も同じなので、ありがたいと思いますが、 実質それが可能かどうかの検討は必要かもしれませんね。値段はその ままでも、質が落ちてもいけませんし。

阿部教育長

今年度は、内容は今まで通りで、出来るだけ努めていきたいと思っています。これ以上物価の変動があれば考えていきたいので、ご理解いただきたいと思います。

桒田委員長

ありがとうございました。何かございませんか。

少し戻って申し訳ないのですが、体育文化課の方で、駅前に新しく 施設が建つ件に関しては、まだまだ検討中なのですよね。

近藤体育文化課長

はい、検討中です。

桒田委員長

はい、わかりました。

小野委員

先ほどの学校給食の件ですが、地産地消という事で、地元食材は大 体何割程度使われているのですか。

村上学校給食課長

はい、野菜等につきましては平成19年度重量ベースで22%、米につきましては新居浜産が39%です。これは新居浜産のひのひかりというお米でして、100%賄えないので不足分は県内産で主に西条産を使っております。

小野委員

外国産の食材はほとんど使っていないという事ですか。

村上学校給食課長

はい、全く使わないという訳にはまいりません。昨年の中国産の食材の問題がありましたので、中国産は控えております。ただエビやゴマ類など国内で調達できないものについては、外国産のものを使用しています。

小野委員

わかりました。

桒田委員長

よろしいでしょうか。これで事業等の説明は終わりましたか。 それでは、教育懇談会についてお願いします。

高橋次長

はい。教育懇談会についてご説明いたします。お手元の資料をご覧 下さい。 <資料に基づき説明>

桒田委員長

ありがとうございました。市政だより6月号でお知らせということですが、泉川校区は5月開催ですのでお知らせできませんね。

高橋次長

申し訳ありません。

桒田委員長

何年か経験していますと、広報の仕方がちょっとネックになっているなと感じます。

高橋次長

5月号の市政だよりに掲載しようとすると、3月末には広報担当課へ原稿を提出しないといけませんが、それまでに日程を決めるのは難しいです。どんなに急いでも、やはり今のようになってしまいます。しかしインターネット等での広報はできるだけ早くしたいと思います。

桒田委員長

今度のPTA総会等で知らせていただく等、何か方法を講じないと、人数が集まりにくいのではないかと思いますので、よろしくお願いたします。

太田委員

乗田委員長さんも言われたのですが、広報でのお知らせを見た際、どんな話を聞けるのかがわかれば聞きに行こうと思う方がいると思います。例えば、今回の内容で「発達支援準備室の紹介」とありますが、その説明が聞きたいという方は参加すると思います。しかし、「児童生徒の生活習慣について」とあっても具体的なイメージが沸かず、どんな話になるのかわからないと思います。保護者の方は、聞きたい内容の時は来られると思いますので、もっと具体的な内容のわかる案内をお願いします。

高橋次長

はい、わかりました。

桒田委員長

お願いいたします。その他、何かございませんか。

阿部教育長

4月の生徒指導関係の報告をいたします。長期欠席について、資料 をご覧下さい。

<資料に基づき説明>

いじめにつきましては、4月は小学校1件、中学校2件の計3件が報告されております。この3件は4月中に解決しているという報告を受けております。なお、小学校・中学校どちらの件も保護者に連絡し指導済みであるとの事です。

平成19年度にもありましたが、中学校の2件のうち1件は、携帯で動画を撮影し子どものブログに載せていました。そのブログは学校が入り、加害者の保護者とも話し合いをして、現在閉鎖しております。そのブログは暗号が無ければ入れないという限られた子どものブログでしたので、該当する子どもたち全員に指導をしています。

続いて不審者の件ですが、平成16年度からの不審者情報に関しての統計を出しています。昨年は全部で23件、ピークだった平成17年度の12月に教育委員会からアピール宣言をして皆さんにご協力をいただき、約半数に減ってきました。これも見守り隊や「見守り中」ステッカーを貼りご協力をいただいている成果だと思います。平成20年度に入り、4月に1件ありました。それにつきましては、特徴等を各学校に知らせて対応しているところです。

桒田委員長

ありがとうございました。何かご質問等ございませんか。

愛知県の高校生の悲しい事件があったのも、不審者の情報があって の事ですので、これがゼロになってくれれば一番ありがたいと思いま す。件数的には減ってきていますが、やはり注意しなければいけない 状況ですので、またよろしくお願いいたします。

先ほどのブログの件ですが、インターネットに関しての子どもたち への指導は、学校でどの程度しているのでしょうか。

真鍋次長

昨年度からこのような事例があるという事から、今年は校長会、教 頭会、あらゆる所で、学校だけでは把握できないため、学校と家庭が 協力していくよう働きかけています。保護者は、子どもに携帯電話を 与える時にお金を出すだけではなく、責任やリスクも付いてくるとい う事を学校から家庭へ発信しています。そのようなブログを見てみま すと、子どもに見せられないという内容です。親は一度実際に見てみ ないと危機感を持たないので、ある程度学校から発信していって家庭 にも危機感を持ってもらい、学校と家庭で協力していこうということ です。子どもたちは隠してしまい、なかなかわかりにくいので、なる べく情報を集めて、わかった範囲で関わっていこうと学校から家庭へ 働きかけを進めています。

桒田委員長

わかりにくいですよね。よろしくお願いいたします。

阿部教育長

3月に文部科学省で調べたら、全国で38,000件近くのブログでそういうのがあったという事です。教育委員会で全てのブログを調査するというのは残念ながら不可能に近いです。先ほどにもありましたが、発見された時に保護者も含めて詰めていくという事しかないのかなと思います。何となく無力感があります。

県として調査をして、それを一つずつ潰していくという方向になっていかなければいけない気がします。

桒田委員長

なかなか有害なものに入り込めないというのも難しい問題ですね。

小野委員

PTAの総会がありますよね。その時に新居浜市の情報だけでなく、全国の携帯電話やパソコンを使った子どもたちの問題の情報を集めて提供してはどうでしょうか。

例えば、携帯を子どもに与える時はこういう事に気を付けて使用するよう指導して下さいという事や、自宅のパソコンでも勝手に使用させないとか、親御さんがパソコンを時々チェックする等、親向けの情報があればいいと思います。現状を知らない親もいると思います。友達が持っているから携帯を買い与えるという感じかもしれません。そうではなく、使い方まで踏み込んだ指導ができるような情報の提供ができればと思います。

阿部教育長

今回のPTA総会の時に、藤田指導主幹から新居浜市教育委員会の 取組方針について説明しますが、主に昨年度と違う点について説明い たします。そこで、情報教育の中で携帯やパソコンを使っての問題が 新居浜市でも起こっているという事と、それに対する対処の仕方を説 明するようにしています。

桒田委員長

その参加者だけでなく、今後、各学校から家庭に文書等で危険をお 知らせした方が、より伝わっていくかと思いますので、検討してみて 下さい。お願いいたします。

阿部教育長

お手元に「新居浜市小中学校における防災教育の展開」という冊子があると思います。これは、平成19年度の新居浜市の取組みで、愛媛大学防災情報センターの矢田部先生と新居浜市教育委員会が取り組んだ内容を冊子にしております。これを各学校に配布しようと思っております。これは国土交通省の河川整備局で作成していただきました。そこには、研究指定校でありました船木小・中学校、多喜浜小学校、川東中学校、金子小学校、南中学校の取組み等を中心に整理しております。参考にしていただきたいと思います。

近藤体育文化課長

続きまして、「新居浜の文化財」という冊子を配布させていただいています。これは新たに改訂版を作ったので、ご覧ください。また、500円で販売もしておりますので、希望者がおられましたらよろしくお願いいたします。

桒田委員長

ありがとうございます。新居浜市にいながら、「大転輪蔵」という 経堂があったことを知らなかったので、こういう形でしていただくと よりわかりやすいです。ありがとうございました。

阿部教育長

次に、「新居浜いいとこ発見マップ」の説明を担当した事務局から 説明をしてもらいます。

事務局

去年、学校支援事業を文部科学省から委嘱され行いました。その中で、新居浜市の子どもたちに、新居浜の事をいろんな形で日頃から目配り気配りしてもらえるきっかけになるものが何か出来たらと教育長から提案がありました。それで各校区から公民館を通して、各地域の誇りになるようなものをそれぞれリストアップしていただいて、できれば子どものうちに新居浜のいろんなものを親子で訪ねたり、またいろいろな形で参加したりするきっかけ作りをしたいという事でこのマップを作成いたしました。

表には年中行事と、新居浜の先人という事で、ここでは住友にゆかりのある広瀬宰平・伊庭貞剛・鷲尾勘解治と、稽崇館という塾を開いた遠藤石山という4名を並べました。このマップを通して新居浜の歴史や文化に対して、子どもたちの目を開くきっかけになればと思っています。それと、表の端に世界の中で新居浜市がどういう所に位置づけられるのかを紹介しています。地図を引きながら新居浜市の事をマクロ・ミクロに見られるような子どもになってもらいたいという思いを添えて、これを作成しました。今後どういう形で配布するかはまだ検討中ですが、家の本棚や机の端で眠る事がないように利活用の方法を考えて参ります。お知恵を拝借できればと思っております。

阿部教育長

付け足しますと、新居浜市の子どもたちは、将来外へ出て行くだろうと思います。子どもの時に新居浜市の誇りを自分の目で体験して、若い時には外へ出ても将来は新居浜へ帰って来て欲しいという思いがあります。ただ、冊子にしますと持ち運びに不便ですので、ポケットに入れてマップに紹介されている場所に保護者と一緒に訪ねて行くという使い方をしてもらいたいのです。そして行ったところにチェックを入れてもらえたらいいなと思います。出来れば小学校の間に全てを回ってもらいたいという思いから、これを作ってもらいました。子ども自身に新居浜市に対するプライドができると、生きる一つの糧や力になるのではないかという捉え方をしております。何とかこの気持ちを伝えていきたいと思います。

桒田委員長

ありがとうございました。これがあれば、4月の校長会で新居浜市の特色を20個言える事ができたのにと思います。このようにコンパ

クトにしていただくと、本当に持ち運びに便利ですよね。 阿部教育長 はい、さっと開く事ができます。 よく考えられていますよね。今度は、どれだけチェックできたか、 桒田委員長 学校で何か活用できればいいですね。ありがとうございます。その他、 何かございませんか。 次回の定例会は6月5日の16時から開催いたします。場所につい ては後日連絡をいただきたいと思います。 秘密会となりますので、第5回新居浜市教育委員会定例会を一度閉 会いたします。本日はありがとうございました。 <以下、秘密会にて審議> 新居浜市教育委員会会議規則第54条の規定により署名する。 委員名 委員名